

平山輝貴さんが 栃木県農業士に認定されました

平山輝貴さん（桜久保）が、1月8日、栃木県農業士に認定されました。これにより、町の現在の農業士は6人となりました。稲作農家の平山さんは、平成28



写真左から平山町長、平山さん、県那須振興事務所斎藤所長(3/11 特別会議室)

年11月に、エコ農業とちぎ実践宣言の認定を受け、生産物の安全・安心と環境にやさしい農業に取り組んでいます。また、減反地では野菜を栽培し道の駅友愛の森を中心に出荷。収穫野菜の効率的利用、高付加価値化にも取り組み、漬物の加工・販売を行っています。さらに、子どもたちの農園を作り、子どもたちが野菜作りを楽しむ機会を作る活動も行っています。認定を受け平山さんは、「農業士として、これからの農業を考え、新しい技術を学びながら地域と町の発展に今後も貢献していきたい」と述べました。平山さんのさらなる活躍が期待されます。

第2回栃木県農業大賞表彰の「芽吹き力賞」で相場博之さん（大同）・祥子さんが栃木県知事の自然を守る会が特別賞（下野新聞社長賞）を受賞しました。相場さん夫妻は、県内で18年ぶりとなる酪農への新規参入を果たし、生乳生産量で好成绩を収めるなど実績を上げています。牛のストレス軽減を重視し、アニマルウェルフェア（家畜を快適な環境下で飼養すること）に配慮した経営を行いながら、地域の和牛繁殖農家と連携した預託システムを構築するなど独自の取り組みを行っています。

また、大平さんは「子どもたちや専門家を交えて行う『生き物調査』や、地域全体で花を植栽し景観を良くする取り組み、道路の沿線の草刈り作業などが評価されたのだと思います。自然環境、景観の現状を維持するため、今後も活動を継続していきます」と話しました。

高齢者叙勲 大平喜和さんが旭日単光章を受章

令和2年度高齢者叙勲で、大平喜和さん（大平）が旭日単光章を受章されました。大平さんは、町議会議員として平成7年から平成19年までの3期12年にわたり、議会の円滑な運営と町の振興発展に尽力されました。



在職中、平成13年2月から経済観光常任委員長として2年間、また平成15年2月からは委員として2年間、主に地域の特色を生かした観光地づくりや広域観光の推進に貢献されました。さらに、平成15年3月から約4年間、町監査委員として町の財政運営の効率化のため指導し、町の発展に寄与されました。また那須町農業委員を15年間、会長職務代理者を6年間務め、高い見識を持つて農業生産力の発展と経営の向上に尽力されました。このほかにも、さまざまな分野で優れた手腕を発揮されました。



写真左から相場博之さん、平山町長、上川の自然を守る会代表大平康市さん(特別会議室)

上川の自然を守る会は、平成24年から、農地や景観の維持管理の活動や、水質の調査をかねた生態系保全活動「生き物調査」等に、自治会、公民館、育成会、子供会が連携し、地域住民が一体となつて取り組んでいます。3月8日、相場博之さんと上川の自然を守る会の大平康市さんが、受賞報告に平山町長を訪れました。相場さんは、「酪農は苦勞もありますが、一生懸命学ぶのが好きなので、楽しんでやっています。酪農家の皆さんや地域の方など多くの方に助けられています。後継者対策や放棄地対策など、町の景観を守るためにも、酪農家の皆さんや酪農振興協議会と協力しながら酪農を盛り上げていきたい」と話しました。

第2回栃木県農業大賞表彰

相場博之さん・祥子さんが栃木県知事賞を上川の自然を守る会が特別賞を受賞